

国立病院機構 福山医療センター レジメン登録・管理表

レジメン名称	胃癌 Nivo+FOLFOX療法 (ワンバック)
疾患名	胃癌
診療科名	外科
登録医師名	濱野 亮輔
適応	HER2(-)、進行再発胃癌の一次治療

臨床区分

<input checked="" type="checkbox"/> 日常診療
<input type="checkbox"/> 単施設自主研究
<input type="checkbox"/> 他施設自主研究
<input type="checkbox"/> 市販後臨床研究
<input type="checkbox"/> 治験

抗癌剤適応分類

<input checked="" type="checkbox"/> 進行・再発化学療法
<input type="checkbox"/> 術後化学療法
<input type="checkbox"/> 術前化学療法
<input type="checkbox"/> 局所療法
<input type="checkbox"/> その他

登録日	2022年1月5日
-----	-----------

1クール期間	14日
実施回数	/回

Rp	薬品名称	標準投与量	単位	投与方法	ルート	投与時間	投与日										注意コメント
							day1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
1	生理食塩液	100	mL	点滴静注	メイン		●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	血管確保用 ※開始から終了までECGモニターを装着すること
2	生理食塩液 オブジーボ点滴静注	76 240	mL mg/body	点滴静注	側管	30min	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	※インラインフィルターを使用すること ※投与終了後30分経過観察すること。
3	生理食塩液	50	mL	点滴静注	側管	30min	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	オブジーボ投与後、経過観察用
4	生理食塩液 パロプセトロン静注0.75mg デキサメトゾン注射液 6.6mg	100 1 1.5	mL 瓶 瓶	点滴静注	側管	15min	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
5	5%糖液 レボホリナート点滴静注用	250 200	mL mg/m2	点滴静注	側管	120min	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	レボホリナートとオキサリプラチンは同時に
6	5%糖液 オキサリプラチン点滴静注	250 85	mL mg/m2	点滴静注	側管	120min	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	レボホリナートとオキサリプラチンは同時に
7	フルオロウラシル注 生理食塩液	400 50	mg/m2 mL	点滴静注	側管	全開で	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	レボホリナートとオキサリプラチン終了後15分以内で投与終了
8	フルオロウラシル注 ソルデム3A輸液	2400 2000	mg/m2 mL	持続静注	側管	46h	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	ワンバック (46時間)

備考欄
一次治療前に可能な限りPD-L1検査を実施することが望ましい。

文献
CheckMate649試験

減量・中止基準

【2コース以降の投与可能条件】
好中球数：1500/mm³以上
血小板数：75000/mm³以上

【減量基準】（前回の投与後に発現した有害事象により判断）

	最悪時	次回投与量
好中球数	500/mm ³ 未満	L-OHP： 65mg/m ² に減量 5-FU：20%減量
発熱性好中球減少	発現	
血小板数	50000/mm ³ 未満	
消化器系有害事象 (予防治療した上で発現)	Grade3以上	

5-FU：T-Bilが5.0mg/dL以上の場合は投与中止
参照：がん化学療法レジメンハンドブック改訂第7版 P446-447